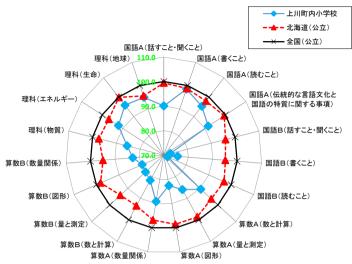
■上川町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:22人)

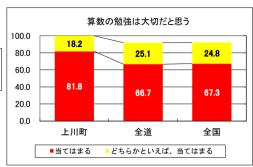
【教科全体の状況】

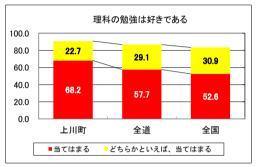
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

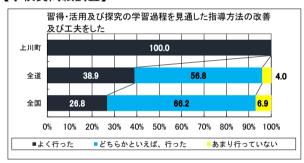


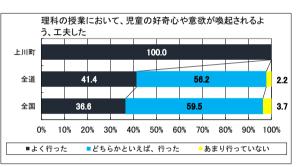
【児童質問紙調査】





【学校質問紙調査】





【分析】

	○ 国語Aにおいて、全国に最も近くなっている。○ 国語Aでは、「書くこと」で全国に最も近くなっている。
教 科	○ 算数Aでは、「数と計算」で全国に最も近く なっている。
	○ 理科では、「生命」で全国に最も近くなっている。
	○ 「算数の勉強は大切だ」と回答した児童の割 合が、全国を上回っている。
児童質問紙	○ 「理科の勉強は好きである」と回答した児童 の割合が、全国及び全道を上回っている。
	○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した 指導方法の改善及び工夫をよく行った。
学校質問紙	○ 理科の授業において、児童の好奇心や意欲 が喚起されるよう、工夫をよく行った。

- 理科の授業で、児童の好奇心や意欲が高まるよう指導方法を工夫したことにより、理科の「生命」において、全国に最も近くなったと考えられる。
- 算数の勉強の大切さが分かるよう指導したことにより、算数Aの「数と計算」において、全国に最も近くなったと考えられる。
- 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしたことにより、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図られてきている。

【上川町の学力向上策】

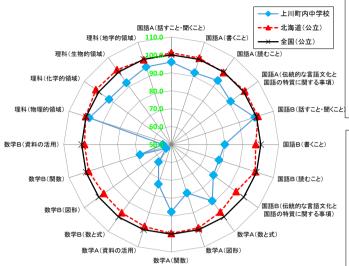
- ◎ 習熟の程度に応じた指導やティーム・ティーチングの実施などによるきめ細かな指導の充実
- ◎ 学力向上に向けたICT環境の整備
- ◎ 教職員の資質・能力の向上に向けた町教育研究会などへの支援

■上川町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:36人)

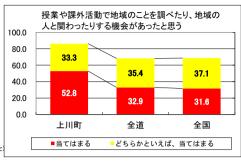
【教科全体の状況】

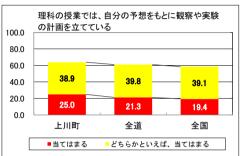
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

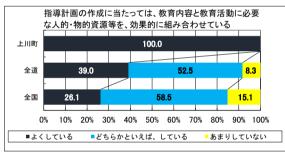


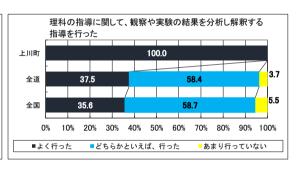
【生徒質問紙調査】





【学校質問紙調査】





【分析】

教 科	○ 理科において、全国に最も近くなっている。 ○ 国語Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国に最も近くなっている。 ○ 理科では、「物理的領域」で全国に最も近くなっている。	授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会を設定したことにより、国語Bの「話すこと・聞くこと」で全国に最も近くなったと考えられる。
生徒質問紙	○「授業や課外活動で地域のことを調べたり、」 地域の人と関わったりする機会があった」と 回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている」と回答した生 徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	理科の授業において、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てるとともに、結果を分析し解釈する指導を行ったことにより、理科の「物理的領域」において全国に最も近くなったと考えられる。
学校質問紙	○ 指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、効果的に組み合わせている。 ○ 理科の指導に関して、観察や実験の結果を分析し解釈する指導をよく行った。	

【上川町の学力向上策】

- ◎ 習熟の程度に応じた指導やティーム・ティーチングの実施などによるきめ細かな指導の充実
- ◎ 学力向上に向けたICT環境の整備
- ◎ 教職員の資質・能力の向上に向けた町教育研究会などへの支援